

# 葡萄の香



日本基督教団  
酒田教会  
〒998-0037  
酒田市日吉町  
1-1-7  
Tel.0234-22-1224  
牧師 塚本恭子

## 試練に会おう喜び

牧師 塚本恭子

いろいろな試練に会おうときはこの上ない喜びと思いなさい。試練を耐え忍ぶ人は幸いです。

### ヤコブの手紙1章2節

#### ○試練

人生は平穏な時だけとは限らない。

私たちは苦難に遭遇すると「試練」、「試み」に合ったといえます。私たちが好むか否かにかかわらず、試練が与えられます。ヤコブはその試練を耐え忍ぶ時に幸いを得るといいます。「試練（ペイラスモス）」という言葉は「試す試練」で、試練は「目的の成就」のための誘惑をいいます。その目的は、試練によってそれぞれ違うがそれらは神の意志であるといえます。神の試みによって私たちが試され強くなり、より純粋に精錬される信仰をもつ者となるという。誰でも人間は生れて死ぬという有限性に生きる者なので、そこに私たちの試練があるのです。私たちのタラントは良い面も悪い面もあり、試練を自分の心の貧弱、身体

の病気、知恵・知識の乏しき、肢体不自由などいろいろとあつて語り切ることができなほほどです。環境で言うなら、戦争が耐えない国に生きる人も、貧しい国に生きる人も、自然災害の中に生きる人も、人間は、常に自分の力を超えた現実を見せられて生きています。私たちはそれぞれ与えられた社会の現実の厳しさの中で生れて生きています。そのような現状にあることが試練の中にあることです。

#### ○救い

私たちの試練は救いのためであるとヤコブは言います。「試練」に遭うのは、私たちが神に忠実であるか否か、その信仰が真実であるか否か試されるものであると。この試練とは神の「試練」か、サタン「誘惑」か、私たちはわからない。どちらにしても自分の思いのままにならないというのが事実。罪か、許しなのか、滅びか、救いか、いずれかの道を自分で選択するが、先が見えないのでやっばり誘惑でもあり、試練にもなるが、その中に救いが隠されているという。ヤコブは私たちに、神の救いは誘惑や試練の中にあるという。この現実の社会の中で会おう試練によって、それを「手段」、

「方法」として、神は私たちを救うという。この試練が信仰に忠実であるか、真実であるか、義しいか、より心が深いか、より愛するか、より恵みに富んでいるかを神が問うと言われます。

#### ○試練は喜び

「試練を喜びと思いなさい」とあるのは、キリストの霊を受けるものは、現在の不完全さが、信仰において完成するため、完全なものとなるために試練が与えられるのだから喜びなさいという意味です。ヤコブの手紙は、神の子であるなら、神の子として私たちが完成するために試練に遭わなければならないと警告します。それゆえに、私たちが忍耐をもつことが大切であるのです。

#### ○忍耐

忍耐とは、苦難を耐え忍ぶことから生まれます。多くの困難が降りかかってくる中で、その試練に耐えることによって、私たちの魂が揺り動かされ、神の霊と交わることが出来るのです。その忍耐の中で神の栄光が与えられ、神の祝福に満たされるのです。その試練と対決する只中でキリストに会うのです。その状況のなかで、信仰の確固たる不変性が生じてくるのです。神の存在を確信し、その存在を認識することができるとです。その忍耐とは私たちが生きていくことであり、信仰を深めることです。だから忍耐は私たちを完全にするために必要不可欠なのです。

## ○完全

完全とは、もともとは、祭司が祭儀のとき、律法に「神への供えの動物が完全なものでなければならぬ」から生まれた言葉。犠牲の子牛や子羊が傷のない完全なものという意味です。だからこの試練に遭うことは、人間の心の傷や人格の弱さという不完全さを完全なものとする、私たちの弱さを取り除く、取り去ることになるのです。それは、傷を取り去る、すなわち、苦しみ耐えることによつて与えられた命に生きて、神の愛を認識できることや自分の罪を克服する力や、強い意思をもつことを神は与えてくださるのを知ることです。試練によつて神の慰めと祝福が与えられて癒されるのです。そして、新しい自分が生まれ、苦しみを通した新しい自分は神の下に完全なものになるのです。「いささかも疑わず、信仰をもつて願いなさい」と、ヤコブが言われるように、私たちは忍耐し完全で欠けたところのない者になるために、試練を受けるのです。それ故に試練は私たちが傷のないものとしませす。もともと欠けたところだけの私たちに、ヤコブは欠けることのないものとなることが出来ることを勧めています。

## ○命の冠

「かけることのない」とは、定められた目標、目的に向かつて完全であることを意味しています。試練を通り抜けて新しく生れて完成すること、「確固たる不変性によつ

て」、私たちは欠点のないものとなるのです。私たちは、誰でも神の目的のためになすことがあつて、この世に存在しているのですから。この世に生きる意味を神から提示されていて、それを生きるべき者となるために、苦難を強いられているのです。だから何でも神に祈り願いなさい。そうすれば、すべての試練から生れる欠けることのない者となることが出来るのです。「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。」試練に出会う時に命の冠が頂ける喜びが与えられるのです。命の冠とは永遠の命。生きていても死んでも神の栄光のうちにあつて命の冠が与えられているのです。

(1月27日主日礼拝 要約)

## 雨を降らせ給う

帯谷修一

年間計画に従い年末最後の主日礼拝を担当することになりましたが、信仰薄いしもべ乍ら感謝の思いで証をする事になります。

太平洋戦争後早くも67年を経過しまし

たので、戦争に至つた経緯や平和への歴史など今や人々に忘れ去られようとしています。私は未だ誰しも混乱の中の青年時代の60年前幸いにも御福音に接し救い主イ

エス様への信仰(ヨハネ伝3章5節)を告白し今日に至りました。特に天の父なる神は全てに等しく「太陽を昇らせ」「雨を降らせてくださる」(マタイ伝5章45節)とのみ言葉に深い恩寵を感じ祈つてきました。出エジプトのモーセは晩年先祖アブラハムの地を踏む事無く終えたが啓示により十戒を残し、以来600年安息日を聖別する習慣が世界中で守られてきました。しかし旧約は逆に神への離反と苦難の歴史ではないかと思える位で予言者によつて常に支えられ待望の救い主イエスの誕生に続きました。聖書は人々に原罪からの解放と祈りの言葉に満ちていると思います。

私は最近日本の名随筆「聖書」を読みました。◎人余のうち少し紹介します。

串田孫一

イザヤ書ヤコブ書などを通し「神は世の貧しき者を選びて信仰に富ませ」と貧しき者はむしろ心が慰められてよいのである。と他に類するものの無い聖書のすばしさをいいます。

内村鑑三

聖書は来世の希望と恐怖を背景としなければわからない。現世の貧は来世の富で報いられる。

徳富蘆花

詩的サマリア ベツレヘム ゲッセマネ  
ゴルゴダを歩き、キリストは自然児、詩人  
田舎もの、平民であったと言いました。

与謝野晶子

みだれ髪などで知られるこの歌人は「情を以って女性をみれば既に心の中で犯した」(マタイ伝5章8節)を基礎に人権運動にも貢献した。

その他太宰治 遠藤周作 吉野作造 など省略します。

余談ながら私は半年余の間、ロータリクラブに在籍しました。国際的な職業人の昼食会で毎週1時間例会があります。原則3回以上の連続欠席は出来ず、クラブ間の出席率競争もあります。職業奉仕の指針として歴史的に黄金律「人にしてもらいたいと思うことは何でも人にしなさい」(マタイ伝7章12節)が示されています。国際標語も「超我の奉仕」で宗教的精神に富んでいます。大切な礼拝出席に比することはできませんが長い間交友の場となりました。

最後にロマ書3章21-25節を拝読し救い主イエスによって罪の贖いを信じ誰しも神の義神の愛を得ることが出来るよう祈り続けたいと思います。

(12月30日礼拝説教要約)



**俳句**

奥山明子

イブの夜讚美の教詞のおぼろなり

除夜の鐘別の空気をゆらしけり

歳ひとつ重ねて年を惜しみけり

家族皆集ふ会話や餅を搗く

聖堂に松を生けたる淑気かな

**クリスマス礼拝**

○12月15日(土)10時

双葉園クリスマス

説教 塚本恭子園長

説教題 「クリスマス・キャロル」

礼拝出席 66名

○12月23日(日)10時30分

酒田教会クリスマス

説教 塚本恭子牧師

説教題 「御子の誕生」

礼拝出席 30名

○12月24日(月)19時

クリスマス・キャンドルサービス

説教 塚本恭子牧師

説教題 「クリスマスの贈り物」

礼拝出席 17名

クリスマス献金ありがとうございます。

お陰様で牧師館のガストープ、教会・幼稚園兼用のトイレの改装・改築に使わせて頂きました。45万円の改装・改築の計画が十分に満たされました。なお、婦人会が中心になって、次のところに献金しました。

会計 曾根原澄子

**☆クリスマス献金先**

- ・にじのいえ信愛荘
- ・山形いのちの電話
- ・東北教区宣教部婦人委員会
- ・鶴岡教会
- ・酒田暁星教会
- ・酒田双葉園・酒田幼稚園

## ☆クリスマス献金者(敬称略・順不同)

塚本恭子 池田龍治 斉藤造酒雄 斉藤正典・和子 奥山美保子 高橋純子 曾根原東・澄子 斉藤りゑ 白戸勝芳 目黒正規・怜子 堀口ふき子 山内満寿 奥山朋子 今井智代 帯谷修一・恵美子 佐藤信子 目黒律子 大沼隆・潤子 鈴谷輝秋 坂部宏子 横山とよ子 柿崎育子 坂井絵理 柿崎友美子 那須玲子 斉藤恵理香 園部美紀 富樫峰子 伊藤唯 谷口久美 塚本文一 内海祥子 関岡登季弥 深谷松男・英子 奥山勘次郎 望月恵子 宮城光信・妙子 佐藤静恵 宍戸慶子 鈴木重良・葉子 佐藤フサ 双葉幼稚園・託児園 丸山恵美子 奥山明子 及川和枝 大高美保子 中林撰・チヨ 庄子美和・愛乃 阿部春美 渡辺智子 センタージムキ(株) ふたば会有志一同 匿名 上山教会 酒田暁星教会 荘内教会 鶴岡教会 山形本町教会 山形六日町教会 上山教会 米沢教会 天童教会 宮内教会

献金合計 606,992円

## 牧師館だより

皆様お元気ですか。「葡萄の香」第5号をお送りします。酒田の冬は一日に、晴れ、

曇り、雨、風、雪、霰、雹、雷とダブルで、時にはトリプルで現れるのです。それは見事な自然界の気象状況です。これほど変わる天気なら酒田に住む人は情熱的ではないかと想像します。愛犬と一日二回外に出て散歩らしきものをしますが、足元が氷と雪と雪解け水でおぼつかなく、手元は吹雪でかじかんであつという間に牧師館に逃げ込んできます。

酒田教会の礼拝出席は熱心な教会員で固定されていて求道者が増えないという問題。これからの伝道をどのようにしたら良いのか長老会の悩みでもあります。でも、救いは、聖書研究会・祈祷会ですが出席者が喜んで出席し、現在「マタイによる福音書」を学んでいます。当時の歴史、ギリシャ語の言葉の意味、イエスの弟子たち、イエスのたとえ話、イエスの奇跡など基本的なことを監修山内眞「新約聖書略解」を中心に学んでいます。時には隣人愛で「夫婦愛」を取り上げ熱論になったり、奇跡の意味や聖書の事実や伝承に関心を示したり、自分の知識と違っているため息をついたり、楽しく過ごしています。

酒田教会は皆さんの支えによってクリスマス献金と改造・改築献金が捧げられて豊かな神の恩寵のもとに過ごしています。牧師館もガストーブで暖かく、外の吹雪が舞うのが美しく感じるのも皆さんのお陰です。庄内地区の教会に来年度は牧師4名、

教会が4つ、やっと揃います。庄内地区は貧しくて牧師謝儀は10万円に満たない教会です。それでもどうにかして力を合わせてこの地区に伝道したいと考えています。どうか引き続きお祈りください。

双葉園のホームページを開いています。それにこの「葡萄の香」を載せております。同封の週報の表にメールアドレスとホームページアドレスが表示されていますのでご覧ください。園児の養護と教育が記載されています。その中に園長の姿も見え隠れしています。礼拝で始まるキリスト園ですが、今のところ園児27名、双葉幼稚園がぎりの経営です。双葉保育園は市の補助金があつてそれなりにやっています。幼児教育でありますが教育分野ですので、どうか園長職の仕事を果たしています。問題は、牧師と園長の兼務に私が耐えられるかどうか。今までとあまりにも環境が違っているので、年齢もあつて順応性に欠けています。

牧師は11月から3ヶ月の間、肺炎(発熱がない)になり大変でしたが、今やっと咳が止まりました。どうにか身体が支えられたようです。免疫力が落ちていますので、幼児の風邪のウイルスには弱いのです。

そろそろ教会でも双葉園でも今年度の総括と来年度の計画が話し合われています。そのうち、春の光が自然を包む日も来ることでしょう。頑張っていきます。

(牧師 塚本恭子)